第15回

花の風まつり

那珂川町は栃木の北東・那珂川沿いにある
心なごむ里山の地です

2017年4月29日(土祝)～5月5日(金祝)

― あちこちでたくさんのおまつり ―

山の上や、池のほとり、お寺の境内、商店街や、
個人のお宅、美術館…等々で
花の風が吹きます。
陶芸、音楽会、竹芸、絵画、書や木工、朗読会、
花の下でお茶会あり、手づくり料理あり……
ひとりひとりが思い思いのまつりの花を咲かせます。
お好きなおまつりをハシゴしてください。
あっちで笑い！　こっちで感動！
つかれたら温泉でひと休み。
皆でつくる花の風まつり。
今年で15回。

道に迷ったら

那珂川町観光センター　☎0287-92-5757
（栃木県那須郡那珂川町）
◆詳しくは各催しの主催者にお尋ねください。

花の風まつりヤッペ会
☎090-8306-6169
http://hana-kaze.net

facebook　公開グループ「那珂良し写真館」で、みんなが撮った町の風景が見られます

ここには 元気で楽しい じいちゃんばあちゃんが沢山いらっしゃいます

スケッチ：高山　瑞さん

かまど炊きボランティアばあちゃん

かまど炊きで育ったトミばあちゃん(84才)は、ナミちゃん、カノちゃんと一緒に、この町のイベントに参加して、かまど炊きごはんを炊いて喜ばれています。かまど炊きは火加減が大切。私たちは失敗した事はないよと、ニコニコと笑顔で胸張る元気で楽しいトミばあちゃん。
秋、新米でのかまど炊きごはんのおいしさは、一度食べたらやみつきです。

もみじ山をつくった ボランティアじいちゃん

美しく紅葉する、実生のもみじを見つけてきては、自分の畑で育てて、その一本々々をかついで、急峻な山の斜面に植えた、幸之進じいちゃん。10年かけて 700本を山一面に植えてもみじ山をつくった元気で楽しいじいちゃん。途中がんを患ったのですが何故か消えてしまって、今 87才の元気で楽しいじいちゃん。秋の乾徳寺の山々は美しい紅葉で、この町の見所のひとつです。

エリア 6つの里でたのしい催し

似顔絵：佐藤悠也さん(地域おこし協力隊)

陶芸と里山の地

(小口・小砂・和見)

良質の焼物用の土がでるこの地は古代より縄文土器、須恵器と創り続けて今、小砂焼を中心に陶芸の地として脈々と続いています。

小口

なだらかで優しい雑木の山と、家々が点在している アニメ日本昔話のような風景が気に入り、10年以上前に移住してきました。里に暮らす人と自然の距離間が心地良いです。車の速度を落として田植えの風景を眺めたり、のんびり歩いて地元の方と言葉を交したりするのが楽しい地域です。

⑱ ヒロクラフト／廣田充伸さん

まほろばの地

(小川・三輪・浄法寺)

多数の古墳、古代集落跡が発見されるところから、古代文化の栄えた美しい土地、豊かな土地を意味するまほろばの地となっています。

3～4月　カタクリ山公園